

経営比較分析表（令和元年度決算）

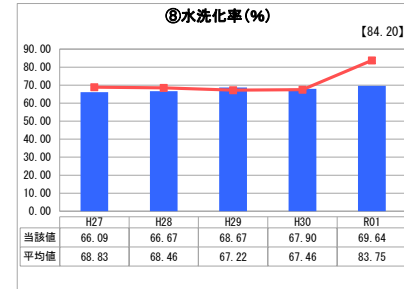
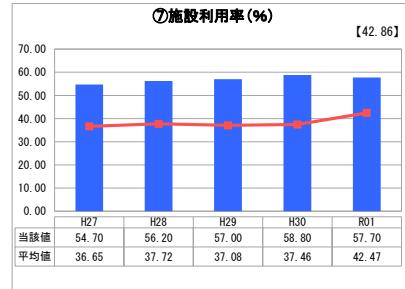
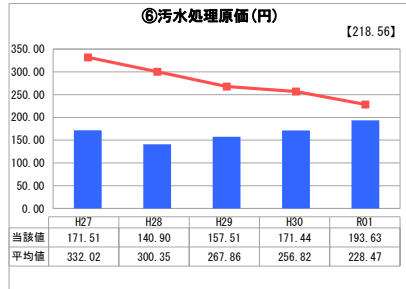
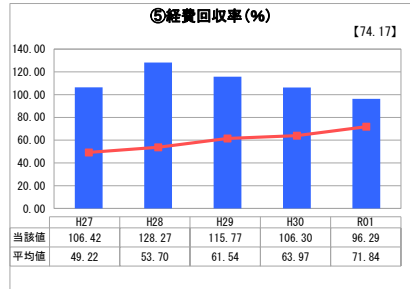
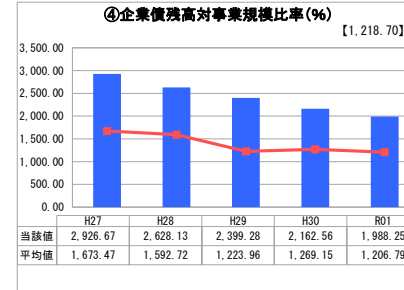
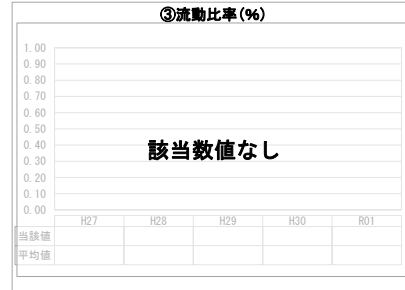
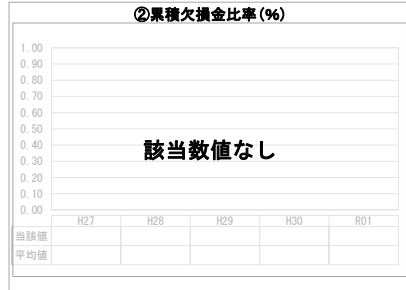
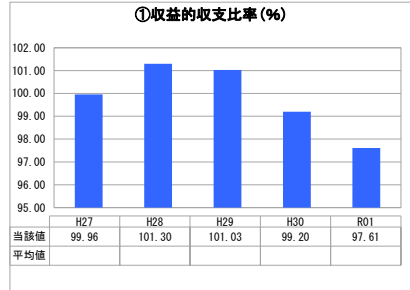
岡山県 久米南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	61.29	103.35	3,630

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
4,801	78.65	61.04
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,908	1.00	2,908.00

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営的収支比率が100%を下回っており、経費回収率も前年度と比べ低くなっています。これは設備の経年劣化に伴う、修繕費等の増加により、総費用及び汚水処理費が前年度と比べ増加したものです。そのため、今後も総費用を抑えるなど経営改善に取り組む必要があります。また、水洗化率が平均値と比べ低い水準となっています。未接続受益者への情報提供・周知を行い、下水道への接続推進を行っていくことが必要です。

企業債残高については、平成27年度から算出式が変更となったことに併せ、償還期を迎えたことにより平均より高い水準となっています。

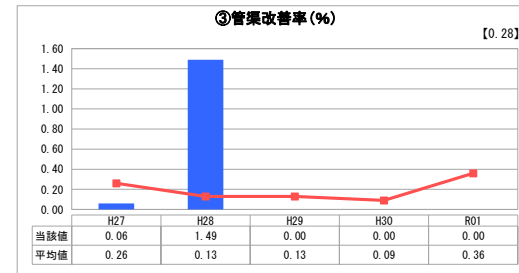
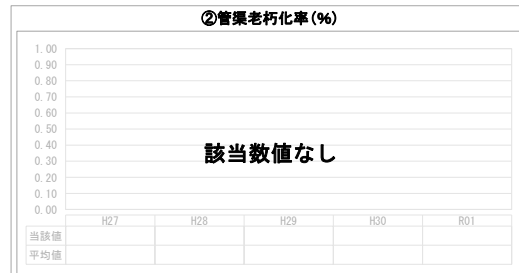
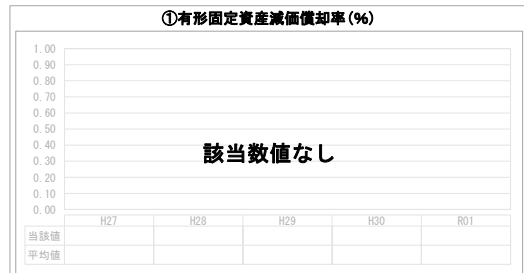
施設利用率については、平均値と比べ高い指標となっています。今後とも適切な施設運用を図っていきます。

2. 老朽化の状況について

管渠改善率については、平成28年度に既存敷設管の精査を行い遺漏していた敷設管を計上したことによる増加したものです。

今後の管渠の更新投資等については、経営戦略に基づき、施設の長寿命化や計画的な改築・更新等を行い、適切な維持管理に努めます。

2. 老朽化の状況



全体総括

今後の経営戦略に基づき、設備及び管渠の更新投資に向け、直営作業では困難な保守等について民間への業務委託を進め、効率的な施設経営に努めるとともに接続率の向上・使用料収納事務の適正化を図っていきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。